

「ラポールで能楽体験！横浜能楽堂バリアフリーワークショップ」開催報告

日時:2024(令和6)年11月4日(月祝)①11時~12時 ②14時~15時 ③11月5日(火)11時~12時

場所:2階ラポールボックス 講師 葛野りさ、武田伊佐(能楽師シテ方宝生流)

参加:36組67名 (①21組45名 ②8組13名 ③7組9名)



内容:今回初めて横浜能楽堂共催事業として能楽体験ワークショップを開催しました。お二人の能楽師による仕舞^{やしま}「八島」では、間近で鑑賞する声や舞の美しさに圧倒されました。能楽堂スタッフによる展示物の紹介は手話通訳や文字の表示もあり、能舞台の説明に頷いて、装束のきらびやかさ、能面のおごそかさを味わい、楽器の音を鳴らしたりしました。謡、摺り足^{うたい すりあし}の体験は、能楽師の先生方が直接丁寧に教えてくださり、貴重で楽しい時間を過ごせました。「とても簡単にいうと『能』は昔から上演され続けているミュージカル、『狂言』は演劇、という説明はとても分かりやすく、能や狂言を身近に感じられました。視覚障害の方の参加も多く、「能楽は昔、見たことがあるので懐かしかった」「関心があり、昨日、福島から来ました」など、皆さん1時間程のワークショップを堪能されていました。 ※横浜能楽堂では、令和8年まで改修工事のため休館、その間は横浜18区の様々な場所で公演や講座を開催しています。 お問合せ:OTABISHO 横浜能楽堂 TEL 045-263-3055 メール nougaku@yaf.or.jp

記:横浜ラポール文化事業課 川崎